

堀岡小学校活動報告

◆活動取組の紹介

① ベルマーク・アルミ缶回収

あいさつ安全委員会が中心となり、毎月、全校に協力を呼びかけている。協力した児童には、委員会から感謝状を渡すなどして参加を促している。ベルマークの集計は、P T Aに一任しており、収集については、P T Aからも保護者に呼びかけを行っている。

② あいさつ運動

さわやかな挨拶を広めるため、あいさつ安全委員会の児童や各学年の担当日を決めて、あいさつ運動を行っている。11月には、教師やあいさつ運動を担当した児童が、さわやかな挨拶をしている児童にシールを渡し、そのシールを玄関前に掲示している「あいさつの木」のポスターに貼りためていった。「あいさつの木」の掲示ポスターをシールで満開にしようと積極的に挨拶をする児童が見られた。



【玄関で挨拶をする児童たち】

③ あったかハートフル集会

あいさつ安全委員会が中心となり、仲間との絆や人権について考える集会を行った。劇やクイズ、ゲームを通して、誰とでも仲よく活動することや、人の気持ちを考えた行動をすることについて全校で考えた。



〈人権について劇で伝える子供達〉



〈ゲームで異学年と交流する様子〉



④ 「あったかハート宅急便」「ビッグハート」

児童は、「あったかハート宅急便」として、学級の友達や異学年の友達の日頃の優しい行為や行事で見付けたすてきな姿等について、感謝や賞賛の言葉をカードに書き送り合っている。そして、カードをもらった自分の気持ちをカードに書き、「ビッグハート」として、学級ごとに掲示している。

◆最後に

様々な人との交流や、ボランティア活動を仕組んでいくことで、児童は、人や地域とつながりながら、人の優しさや温かさに直接触れ、地域には、児童が知らないすてきな場所がたくさんあったり、温かい人々がたくさん住んでいたりすることを知った。今後も、地域との交流や異学年での活動を継続していくことで、地域への愛着や誰かの役に立つことの喜びを積み重ねることができるようしていきたい。